

設計事務所からのお知らせです。

震災による被害 お気軽にご相談ください!!

1000年に一度といわれた「東日本大震災」から10ヶ月以上が過ぎました。新年を迎えた今でも、余震の心配はまだ続いています。被害を受けた建物の補修工事は少しずつ進んでいるようです。弊社も一丸となって、より安心して暮らせる住まいづくりをお手伝いします!

「地震」から建物を守る!! 耐震診断に関するご相談

震災を受け、幸いにも破損を免れた住宅でも、目に見えない部分で耐力が減退している可能性もあります。
「あまり被害を受けていないので工務店には相談しづらいが、今のままで良いのか、ちょっぴり不安がある…」そう思っている方は、エイプラス・デザインにご相談ください。専門スタッフが対応させていただきます。

「被災者生活再建支援制度」のご案内

東日本大震災による被害に関して茨城県全域に被災者生活再建支援制度が適用されたことにより、全壊した世帯・大規模半壊した世帯には、住宅の被害程度に応じた基礎支援金①と住宅の再建方法に応じた支援金②の合計額が被災者生活再建支援法人から支給されます。

①基礎支援金

被害程度	全壊	解体	長期避難	大規模半壊
支給額	100万円	100万円	100万円	50万円

②住宅の再建方法に応じて支給する支援金(加算支援金)

住宅の再建方法	建設・購入	補修	賃借(公営住宅以外)
支給額	200万円	100万円	50万円

被害を受けられた住宅の修理をしたい、建て替えたい等の希望がございましたら、本制度が利用できる場合があります。詳しくは、エイプラス・デザインにご相談ください。 <担当: 池田>

現在工事中

2件とも、ただいま外装工事中で、現在はシートに覆われています。外壁工事が終わると建物の表情がハッキリとわかるので今からとても楽しみです。

岩崎ビル

建設地▶茨城県水戸市
竣工予定▶2012年2月

RC造2階建ての事務所ビルです。現在、外壁タイル工事を行っており、1月末に全面貼り終える予定です。

<担当: 藤沼・遠西>



水戸信用金庫 菅谷支店

建設地▶茨城県那珂市
竣工予定▶2012年3月

鉄骨造2階建ての金融機関のビルです。写真の斜面の部分に大きな太陽光パネルを備えており、環境に配慮しつつデザインのアクセントになっています。

<担当: 池田>



家づくりカフェ開催中!!

土曜日の午後、「家づくりカフェ」なるお話し会を開催しています。

「こんな事できるの...?」 「これって何の事...?」

などなど、普段誰に相談したら良いのやらと思われる住まいに関する疑問や相談に、くつろいだ雰囲気の中でお答えしています。お気軽にお問い合わせください。

【開催】毎週土曜日
※予約制となります。(5日前まで受付)

<ご相談内容例>

- 新築 ●増改築 ●リフォーム
- オーダーキッチン ●太陽光発電 ●オール電化
- 2世帯住宅 ●吹き抜けのある家 ●中庭のある家
- 出店や店舗改装などのご相談

<担当: 友常>



株式会社 エイプラス・デザイン
一級建築士事務所



水戸信用金庫 菅谷支店(茨城県那珂市)2012年3月竣工予定

魅せる建築、惹きつけるデザイン。

株式会社エイプラス・デザイン 一級建築士事務所



SJH

新人紹介



宮本 崇雄 (みやもと たかお)

はじめまして。新入社員の宮本です。昨年の暮にエイプラス・デザインに入社致しました。以前は冷凍冷蔵設備関係の会社に勤務しており、建築設備の立場から建築に携わっていたのですが、建築設計の一から携わりたいという想いから転職しました。建築設計は、人々の生活を豊かなものにできる可能性をもつ魅力的な仕事であると思います。まずはできることから着実に、一日一日を大切に夢に向かって精進してゆきたいです。まだまだ未熟な私ですが、よろしくお願い致します。

New Comer

お問い合わせ・お申し込みについては株式会社エイプラス・デザインまで!!



株式会社 エイプラス・デザイン
一級建築士事務所

0120-656-556

〒310-0021 茨城県水戸市南町1-3-23 カナザワビル3F
TEL.029-227-3361 FAX.029-302-2793
E-mail info@aplus-design.jp

http://www.aplus-design.jp/



ごあいさつ

本年も宜しく願い申し上げます

明けましておめでとうございます。旧年中も本当に多くの方々にお世話になり、厚く御礼申し上げます。昨年は東日本大震災という大きな事件とその復旧・復興に翻弄された一年でしたが、そんな状況の中、おかげさまでエイプラス・デザインは、業務量も増え、新たなスタッフを迎えて、更なる飛躍を遂げるべく、新年を迎えることが出来ました。

本年は、色々と新たに挑戦したいことの、基礎固めの年と位置付けています。以前から取り組んでいるトラブル相談は、少しずつ広がっており、全国的な展開を見せ始めています。また、震災を機に機運が盛り上がりつつある「まちづくり活動」にも積極的に参加したいですし、今まで興味は有りながらも、なかなか出来なかった海外での業務にも挑戦していきたいと思っています。こうして、新たな目標に向かって進めるのも皆さまのご指導の賜物です。

本年も社員一同、皆様にご満足頂けるサービスを心がける所存でございますので、何とぞ昨年同様のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。末筆となりましたが、皆様のご健勝と益々のご発展を心よりお祈り致します。

平成24年 1月 株式会社エイプラス・デザイン 代表取締役 佐藤 昌樹



A PLUS DESIGNの竣工実績

当社設計の竣工物件の一例です。お客様の要望や街の景観、土地の長所まで考慮に入れた案件をご覧ください。



SJH

建設地 ▶ 茨城県東海村
設計担当 ▶ 佐藤・亀田

静かで十分な広さの敷地を活かした平屋建ての住宅です。パブリックな空間（玄関・リビング・ダイニング・客間等）を道路側に配し、プライベート空間（寝室・子供室）を裏側に配置しました。この二つの空間をつなぐ役目として、約4間の廊下とテラスデッキを設けました。それぞれの部屋に、テレビの音や話し声は聞こえませんが、気配は確かに感じられる。この距離感が、ご家族の日々の生活、繋がり方に、さまざまな変化と彩りを与え、豊かなものになっています。内装は珪藻土の壁とシナ合板の建具でシンプルながら上品さを醸す仕上げとしています。シンプルな内装のなかで、S様自らがオーダーされたオールステンレスのスタイリッシュなシステムキッチンが、全体を引き締める効果的なアクセントとなりました。平屋建ての長所ばかりを集めたような、広々として、清々しい住まいが完成しました。

お客様のご感想

家族の時間を大切に育む家。住むほどに愛着が増していきます。

茨城県水戸市・G様（夫婦・子供2人）
＜竣工＞2005年2月



モダンレトロな和の空間

もともと私の親や祖父たちが暮らし継いできた古民家が建っていました。そのせいでしょか、新しい家を建てる時決まったときも、和のテイストを活かし、可能であれば、かつての家にあった素材のなかで使えるものは再利用したいという希望を持っていました。

佐藤さんは、そのあたりのこちらの想いをとても尊重してくれて、趣きのある「三枚扉」を活かしたり、昔ながらの和風家具を提案してくれて。レトロ・モダンな雰囲気がとても落ち着く空間になっています。

家族の時間を育むリビング

南北の二面が道路に面していて、プライベートの確保が難しい我が家。この問題を、佐藤さんは、中庭を設けることで解消し、リビングの風の通り道もしっかり確保してくれました。家の出入りの時にはこのリビングを必ず通るので、日に何度も顔をあわせます。子供たちは、自分の部屋にいるよりもリビングで過ごす時間が多いほどで、毎日の成長が



手にとるようにわかり、親としてとても嬉しく思っています。

「家族の時間を大切に育む家」をつくりたいと思っていましたが、実際、そのとおりになりました。

先日地震でも、さほど大きな影響はありませんでした。すぐに佐藤さんから「大丈夫ですか？」とのご連絡もいただき、うれしく思いました。

わが家では、今日も主人は自慢の部屋で自転車いじりに没頭、子供たちは中庭で思い切り遊んでいます。住めば住むほどに、愛着が増す家です。

(株)新栄設備工業 工場/事務所

増築・耐震補強工事

建設地 ▶ 茨城県水戸市
設計担当 ▶ 池田



プレースで補強することで、地震に強い建物になりました。



明かり取りを増やして、より明るく快適になりました。

昨年秋に着工した水戸市酒門町の(株)新栄設備工業さんの工場・事務所の増改築工事が竣工しました。今回の工事の注目点は、増改築によって建物がリニューアルされただけでなく、既存の鉄骨造工場に耐震補強工事が施されたことです。既存の工場は、昭和51年に建設されたもので、昭和56年に制定された「新耐震基準」以前の建物にあたり、3月11日の震災でも、多少の被害を受けてしまいました。そこで、この建物に耐震診断を行い、適切な補強工事を行うことによって、地震に強い建物として再生することになりました。民間の建物の場合、様々な理由から耐震補強工事を行う例があまりありませんが、今回は経営者のご理解をいただき、工事を完成することができました。耐震補強工事は、財産を守り、建物の価値を高め、建物の寿命を伸ばし、省エネにも貢献することができます。さらに、大切な人の生命を守ることができます。震災から間もなく1年が過ぎようとしています。この機会に社屋の補強工事を検討されてはいかがでしょうか。

災害から子どもたちを守る!!

校舎・園舎の耐震化は弊社におまかせください。



校舎や園舎は、子どもたちが一日の大半を過ごす活動の場であるとともに、非常災害時には地域住民の緊急避難場所としての役割も果たします。その施設の安全性の確保は極めて重要であり、耐震化を進めることは社会に対して大きな義務といえます。現在、公立学校施設では耐震化率が全施設の90%以上まで進んでいますが、私立の施設ではまだそこまで至っていないのが現状です。弊社では、施設計画・中長期計画を策定するお手伝いから、実際の耐震診断・補強工事の方法などを分かりやすくお伝えさせていただきます。ご相談は無料ですので、まずはお気軽にお問い合わせください。 <担当：池田>

お客様のご感想

「水戸でいちばんお洒落が目立つ歯科医院」が完成しました。

茨城県水戸市・ジェイズ歯科（院長 石川 仁 様）
＜竣工＞2008年12月



建物が個性的だから、看板が必要ないんです

まず何よりも外観が個性的なところが気に入っています。医院の大切な目印ですから、看板をどんなふうを立てると目立つだろうかと迷っていたんです。ところが、実際は看板なんて必要なくなりました。建物自体が広告塔の役目を果たしてくれるので、それだけでもう十分。看板より何倍もの効果があります。「ここは何のお店なんですか?」と入ってこられる方もいらっしゃるくらいなんです。

広いパウダールーム、カラフルなインテリアが自慢

内部の設計についても、佐藤さんは、私の好み、個性を引き出して、形にしてくれました。圧迫感のない高い吹き抜けのエントランス・用途に応じて左右に分かれる診察室。患者さんのプライバシーに配慮し、ほぼ個室仕様になっている診察スペース。また、十分な空間を確保したいとかねてから考えていたこだわりの快適なパウダールームは、女性の患者さんにたいへん好評です。



私は、もともと家具やインテリア小物などが大好きで、医院にあるものも、ほとんど自分で揃えました。佐藤さんも私のセレクトを喜んでくれましたし、何より「カラフルで個性的」と、患者さんに楽しんでいただけているのがうれしいです。ジェイズ歯科は、水戸市内でいちばん目立つ、いちばんお洒落な歯医者さんになったと自負しています。